

新カリキュラムに対応した受験対策講座を終えて

国家試験受験対策・新会員入会支援委員会 委員長 塩田耕司

平成19年度の改定から見直しがされていなかった社会福祉士養成課程が、令和3年度以降社会福祉士養成校入学者より新カリキュラムによる教育が行われていました。(一般養成施設は令和6年度以降から実施)

改定の理由として、急速な高齢化社会の進展・経済格差・各分野における虐待事案の増加等による社会的課題への対応の必要性、複雑・多様化する生活課題に対応できる人材の育成が急務であると判断され、カリキュラムの再考が求められました。これにより今まで以上に質の高いソーシャルワーク機能を発揮できる社会福祉士の養成が必要となり、政府が目指す地域共生社会の実現にむけた実践能力の習得ができるカリキュラムへの改定となりました。

一方で、当受験対策委員会も昨年7月より新カリキュラムに対応した主催講座を開催し、改定された科目の再編や新しいテキストの熟読、新カリキュラムの内容把握等に努め、第37回社会福祉士国家試験を無事に迎えることが出来ました。担当講師一同、ひとりでも多くの受講生さんが国家試験に挑み、合格に近づけるように新カリキュラムに対応した試験問題を予測しながら、レジメの作成、基本問題、応用問題、予想問題等を作成し講義に挑みました。

当委員会は、社会福祉士国家試験に対しての受験対策講座の開催と講座を通じて新しく合格された方々の入会支援を行っています。毎年7月から開催する「合同ゼミ」・「フォローアップゼミ」(インプット)、10月の「全国統一模試」、11月から始まる「直前ゼミ」(アウトプット)、翌年1月の「超直前ゼミ」を主催

講座としています。そして4月に「合格祝賀会」を開催して合格者をご招待しています。ここでは、合格された方々の労をねぎらい、栄光を称え、祝福を贈ると共に、大阪社会福祉士会の概要・目的・目標等の説明を行っています。更に就労されている地域の支部に分かれ、各支部長から支部活動についての説明を行い入会促進に繋げています。その他、大阪市社会福祉協議会からの国家試験ガイダンスの開催や関西大学からの受託による受験対策講座の開催・国家試験ガイダンスを実施し、これから社会福祉士を目指す学生の皆さまの合格支援も行っています。

また、本講座は現役の学生だけでなく、あらゆる職域に関係した方々が受講されています。本講座を受講し合格された後、大阪社会福祉士会に入会され各分野で活躍されています。各支部を中心に会員相互のネットワークを利用し、連携や相談支援を可能にしています。当会員の皆さまには、これから社会福祉士を目指す方や社会福祉分野に興味がある方がいらっしゃいましたら、当会の受験対策講座の活用を勧めて頂けるようお願いいたします。

今後も、本会が担っている「ソーシャルワーク専門職として高い倫理観を持つ優れた社会福祉士を育成し、組織化する」という社会的使命を実現することを目的に、府民の権利擁護と福祉の増進に貢献できる資質を持った社会福祉士の養成を支援して参ります。

最後に、主催講座の運営にご協力頂いたチューター・サポーター、事務局の皆様、ありがとうございました。



生涯研修センター情報 実践を深める「実践研究ゼミナール」へのお誘い

生涯研修センター調査研究部会 伊藤幸子

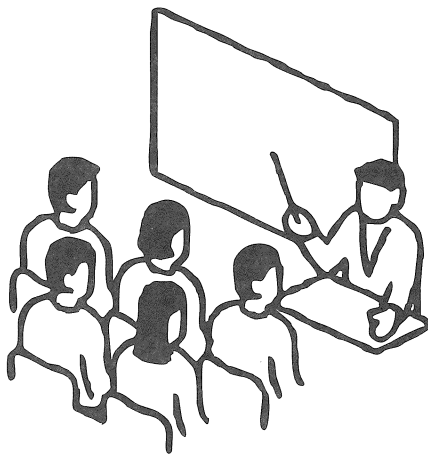
7月23日に四天王寺大学ハルカスキャンパスをお借りして、第2回実践研究ゼミナール・シーズン4が開催されました。実践研究ゼミナールは、参加メンバーたちが自身の実践・関心を元にした実践研究を持ち寄り、それを大学教員などが、文献の探し方、研究手法などを提示し、支援するゼミナールです。7月の第2回は、5月に実施した内容をより深める形となりました。

実践研究ゼミナールへの参加を重ねることから「大阪社会福祉士学会」への口頭発表、「大阪社会福祉士」への投稿、近畿ブロック大会での口頭発表、全国大会での口頭・ポスター発表、日本の「社会福祉士」への投稿など実践研究を極めるメンバーと、彼らに追いつけ追い越せとばかりに熱心に参加する1年目もしくは2年目のメンバーたちがいます。今回はメンバーを発表を経験した常連メンバーと、これから発表を目指すメンバーの二つのグループに分けて、研究を進めていきました。発表を目指すチームのみなさんもしっかり先行研究などを調べてこられた方、新たにアンケートを実施された方など熱心な方が多く、実りある回となりました。また、対象とした内容も、聴覚障害

児の登校支援、認知症サポーター養成、地域の居場所作り、CSWとしての実践、施設経営など多岐にわたり、興味深い内容ばかりで秋に開催される「大阪社会福祉士学会」が楽しみだと感じました。

実践は何年経験しても未熟であることが多く、振り返ることがとても大切であり、それを補う活動が実践研究だと思います。基礎研修Ⅱで学んだ内容をより深く体験できる活動が実践研究ゼミナールです。専門職の職能団体で、研究をまとめる大会は、看護、心理、教育などいろいろな分野で開催されており、社会福祉分野でも専門職の質的向上を目指して開催されています。そ

して、実践研究を具現化できる取り組みの一つであり、社会福祉士としての自己研鑽の一助となる活動が実践研究ゼミナールだと考えています。これらの実践研究活動がもっと充実して、研究費を支援できる職能団体となればいいなあと個人的には願っていますが、それはもっと会員のみなさまの中で実践研究への関心が高まる必要があると考えます。関心のある方は次年度どうぞご参加ください。



地域情報

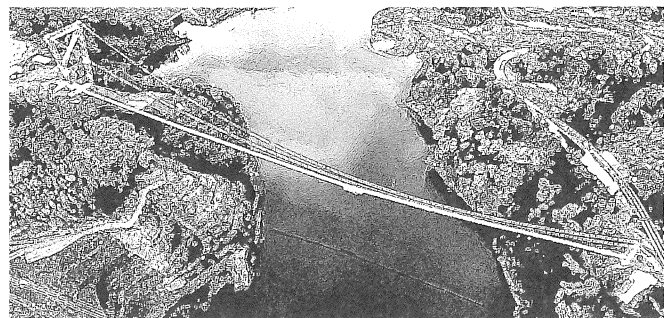
三島地区と支部活動について

三島支部 田島 匡

三島支部は、茨木市、高槻市、摂津市、島本町の地域を中心に活動しております。私の三島地区との関わりとそれぞれの市について、あわせて三島支部の活動を紹介します。

私は、生まれは吹田市、幼少期は三重県で過ごしましたが、大学生の頃から摂津市に住み始めました。市域には3935の事業所があり、その約96%が従業員50人未満の中小企業です（総務省「経済センサス（令和3年）」および摂津市ホームページより。）。工場もたくさんあります。夏にもかかわらずジャンパーを持参し、工場の冷凍庫で食品のシール貼りのアルバイトをした事を思い出します。

茨木市は、川端康成の故郷として有名です。2025年に、「GRAVITATE OSAKA」が安威川ダムにある「ダムパークいばきた」



内に完成しました。日本最長の歩行者専用つり橋があり、バンジージャンプもできます。私は、震えながらもつり橋を歩く事に挑戦しました。大変怖かったです。スリルを味わいたい方におすすめです。前後しますが、2023年には、「茨木文化・子育て複合施設 おにクル」がオープンしました。おにクルは芸術的なイベントや子育て支援に強みがある施設です。三島支部の活動として、2024年8月に茨木市に勤務されている三島支部の方に見学会で案内していただきました。

高槻市は、高山右近、高槻城跡、安満遺跡公園、いましろ大王の杜など歴史的な施設がたくさんあります。個人的な事では、今年の3月に娘が高槻市の病院で産まれました。三島支部では、今年9月に「救護施設高槻温心寮」で見学会を開催予定です。

三島支部では現在、「三島支部のメンバーの声を聞こう!!」という研修会を実施しております。支部所属の方がそれぞれ勤務されている施設の事、制度の事等をお話ししていただく研修です。大変勉強になる研修ですので、ご興味がある方はご参加ください。他にも、支部ジャンパー作成、インスタグラム等新しい取組を開始しました。今後の三島支部の活動に御期待ください。

活動予定

10月

1 水	なにわだより発行
2 木	
3 金	
4 土	
5 日	受験対策:統一模擬試験/直前ゼミ申込締切
6 月	相談C支援班会議
7 火	
8 水	地域包括NW委員会
9 木	生涯研修部会
10 金	
11 土	
12 日	
13 月	(スポーツの日)
14 火	理事運営会議
15 水	
16 木	支部長事務局長会議
17 金	
18 土	社会福祉士実習指導者講習会① ぱあとなあ継続研修
19 日	基礎研修Ⅱ・Ⅲ/受験対策:直前ゼミ
20 月	
21 火	
22 水	
23 木	SV会議
24 金	
25 土	
26 日	
27 月	
28 火	
29 水	
30 木	
31 金	

11月

1 土	社会福祉士実習指導者講習会②
2 日	受験対策:直前ゼミ (文化の日)
3 月	相談センター支援班会議 (振替休日)
4 火	
5 水	
6 木	
7 金	
8 土	
9 日	基礎研修Ⅱ・Ⅲ
10 月	
11 火	理事運営会議
12 水	
13 木	生涯研修部会/地域包括NW委員会
14 金	
15 土	第13回 大阪社会福祉士学会/第3回理事会
16 日	受験対策:直前ゼミ
17 月	
18 火	相談C運営会議
19 水	
20 木	支部長事務局長会議/ぱあとなあ継続研修
21 金	市民後見人担当者会議
22 土	(勤労感謝の日)
23 日	
24 月	
25 火	
26 水	スーパービジョン担当者会議
27 木	SV会議
28 金	
29 土	市民のための成年後見制度活用について(講演会)
30 日	基礎研修Ⅱ・Ⅲ

なにわの掲示板

第13回大阪社会福祉士学会申込受付中

2025年11月15日(土)に開催します。詳細は、本会HPでご覧ください。

自由研究発表・実践報告のお誘い

会員の皆様の自由研究発表・実践報告の機会は11月15日(土)の大阪社会福祉士学会、2026年2月14日・15日の近畿ブロック研究・研修京都大会があります。専門職間の実践の共有とお互いの研鑽のために会員の皆さまの発表・報告のお申し込みをお待ちしております。

本会HP会員ページのID/PWについて

会員ページの閲覧にはID/PWが必要です。ID/PWは新入会時の資料送付状に記載しています。わからない方は、必ずHPのお問い合わせフォームで会員番号・氏名を明記の上お問い合わせください。電話ではお答えできません。

住所・勤務先などの変更について

住所・自宅、携帯電話番号・勤務先など変更があった場合、本会HP会員ページへ変更届を掲示していますので忘れずに提出してください。

事務局の電話・窓口対応時間について

事務局の電話対応時間を10:00～12:30、13:15～17:00とさせていただきます。ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

第33回近畿ブロック研究・研修京都大会申込開始!

2026年2月14日(土)・15日(日)に開催されます。詳細・申込は、本会HP・同封の案内でご確認ください。

当会への寄付について

皆様のご協力に感謝申し上げますとともに、公益活動を支える寄付行為を継続して頂きますよう重ねてお願い申し上げます。口座名はすべて「公益社団法人 大阪社会福祉士会」です。

■後見活動の報酬などからの寄付

下記の相談センター寄付用の口座いずれかへお振込み願います。

三菱UFJ銀行 上町支店 普通預金 1108580

ゆうちょ銀行 ○九九(ゼロキウキウ)店

当座預金0237090

郵便振替口座 00970-8-237090

※受任寄付金8,000円/件に加えて報酬寄付金(必要経費を除いて上限2割程度)の寄付をお願いしています。

■会推薦の委員会(審査会等)報酬等の寄付

下記の一般寄付金用の口座へお振込み願います。

三井住友銀行 上町支店 普通預金1193438

※委員推薦の要件として「寄付」をお願いしています。原則2割程度で年間上限を3万円/年としています。2023年度分2024年度分の寄付がお済みでない場合は重ねてご協力をお願いします。なおご寄付が確認できない方へは別途ご連絡を差し上げます。

■一般寄付のお願い

上記以外の寄付もお願いしています。

三井住友銀行 上町支店 普通預金1193438

でご協力よろしくお願いいたします。



編集後記

阪神が優勝しましたね。皆さんがこれを読む頃は クライマックスシリーズ前でしょうか?今から40年前の1985年も阪神が優勝しました。甲子園に入れない阪神ファンが大阪球場で南海の試合中に「六甲おろし」を歌っていました。相手の気持ちを思いやる節度ある対応が大切ですね。
(元ホークスファン)

大阪社会福祉士会 会員数(8月末現在) 2,464名



公益社団法人 **大阪社会福祉士会**

Osaka Association of Certified Social Workers

〒542-0012 大阪市中央区谷町七丁目4番15号 大阪府社会福祉会館内(1階)

編集責任者: (公社)大阪社会福祉士会 会長 吉田祐一郎

事務局開局時間/月～金の平日 10:00～12:30、13:15～17:00

TEL 06-4304-2772 FAX 06-4304-2773 E-mail ofuku@oacsw.or.jp URL <http://www.oacsw.or.jp/>